

■仕様

取付け	壁面浮かし
使用温度範囲	-20℃～60℃(製品表面温度)
材質	硬質ポリ塩化ビニル樹脂 (難燃グレード)
色調	アイボリー (マンセル 5Y8/1、日塗工 D25-80B)

※ 継手固定金具 PDLはSUS304(無塗装)

■収納能力

型番	適合配管バンド (鋼管用*1)	保温材厚		
		10mm×10mm*2	10mm×20mm*2	20mm×20mm
PD-90	80A以下	φ15.88×φ28.58	φ9.52×φ19.05	-
PD-120	100A以下	φ19.05×φ38.10	φ19.05×φ31.75	φ9.52×φ19.05

*1 塩ビ管用などにもご使用できます。ただし、鋼管用より外径が小さいサイズに限る。

*2 液管側配管φ6.35およびφ9.52は、保温材厚8mm仕様。

- 注意**
- ご使用前にスリムダクトPD仕様書をご熟読ください。
 - 本製品は防水構造ではありません。壁貫通箇所など必要箇所にはコーキング処理やパテ埋めなどを施し、防水処理をおこなってください。
 - ダクト表面温度が-20℃～60℃の範囲内の環境下でご使用ください。
 - ステンレスは錆びにくい材質ですが、塩害地域や異種金属との接触、ならびに強酸性下でも発錆する恐れがございますのでご注意ください。

■スリムダクトPD熱変形について

- 1.熱変形とは**
スリムダクトPDは樹脂製であり素材の軟化温度を超えると軟化が始まり変形します。特に、負荷がかかっている状態では、軟化温度より低い温度で変形することがあります。
- 2.ダクトの温度について**
ダクトの温度は、環境温度および直射日光による放射熱などにより決まります。特に、ダクト付近に金属製のフードなどがあると太陽光の放射熱を受けてダクトが高温になることがあります。
- 3.注意点**
 - ◎**保管上の注意点**
 - 炎天下の密閉された車中など雰囲気温度が高くなる場所での保管は避けてください。
 - 常温以上で製品に負荷がかかった状態での保管は避けてください。
 - ◎**設置場所の注意点**
 - 金属材料で加工された軒先など放射熱によりダクトが高温になることが予想される近辺での設置は避けてください。
 - 蓄熱する壁や遮熱塗料で塗装した壁では、放射熱によりダクトが高温になることが予想されますので設置は避けてください。
 - 風通しの悪い狭い場所や、熱が発生する設備の周りでは、高温になることが予想されますので設置は避けてください。

上記注意事項を遵守されていない熱変形クレームにつきましては、当社では責任を負いかねますので予めご了承願います。

Beautiful Line
スリムダクトPD

国土交通省
標準仕様書
適合品

丸いフォルムでシンプルな外観
エアコン配管収納能力を大幅にアップさせて
スリムダクトPDが建物も街並もスッキリと美しく仕上げます。



因幡電工事業部

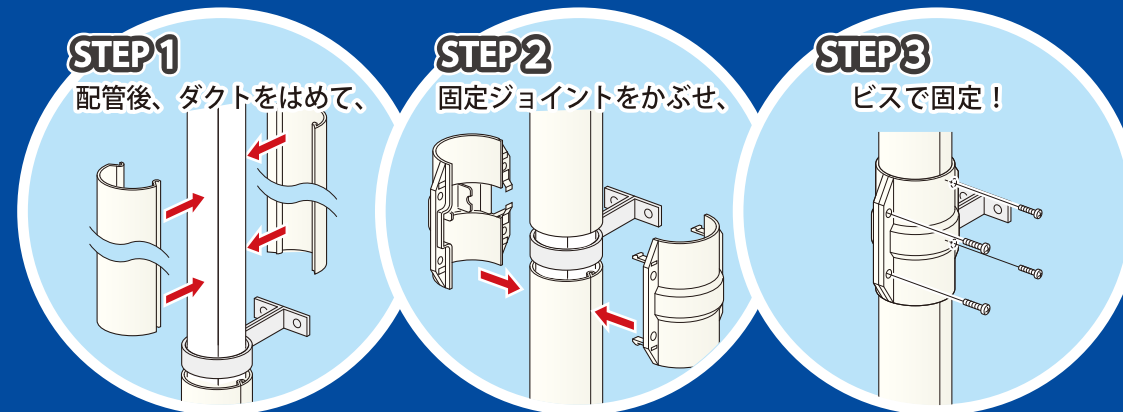
因幡電機産業株式会社

<http://www.INABA-DENKO.com/>

本 部 〒108-0075 東京都港区港南4-1-8 リバーージュ品川(11F)

- | | | |
|--------------------------|-------------------------|-----------------------|
| 札幌営業所 (011)209-1784代 | 金沢営業所 (076)262-1783代 | 広域 2 課 (03)5783-1722代 |
| 仙台営業所 (022)293-1785代 | 近畿 1 課 (06)4391-1940代 | 仙台推進課 (022)293-1785代 |
| 関東営業所 (048)642-1783代 | 近畿 2 課 (06)4391-1732代 | 東京推進課 (03)5783-1721代 |
| 首都圏 1 課 (03)5783-1723代 | 広島営業所 (082)545-1132代 | 名古屋推進課 (052)541-1780代 |
| 首都圏 2 課 (03)5783-1724代 | 九州 1・2 課 (092)283-1785代 | 大阪推進課 (06)4391-1941代 |
| 神奈川 1・2 課 (045)470-1780代 | 広域 1 課 (06)4391-1713代 | 福岡推進課 (092)283-1785代 |
| 名古屋営業所 (052)541-1780代 | | |

今までのスリムダクトとはちがった**新型浮かし工法**です。
軽くて丈夫で、従来のラッキング処理とちがって容易には**変形しません**。
市販配管バンドがそのまま使えて**誰でも簡単に施工**ができます。



ラインナップ

PD スリムダクトPD

配管化粧カバー



寸法図

単位:mm

コードNo.	型番	A	B(外径)	C(内寸)	D	標準単価	梱包
68302	PD-90-1000-I	φ 89	φ 92	75	960	¥1,500	5
68312	PD-90-1500-I	φ 89	φ 92	75	1460	¥2,200	5
68322	PD-90-2000-I	φ 89	φ 92	75	2000	¥2,700	5
68332	PD-120-1000-I	φ 117	φ 120	103	960	¥2,200	5
68342	PD-120-1500-I	φ 117	φ 120	103	1460	¥2,800	5
68352	PD-120-2000-I	φ 117	φ 120	103	2000	¥3,600	5

PDE コーナー-90°

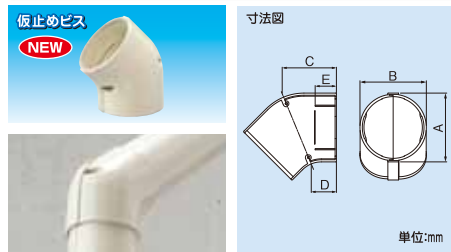
90°曲がり



コードNo.	型番	A	B	C	D	標準単価	梱包
68362	PDE-90-I	104	100	142	32	¥1,500	10
68372	PDE-120-I	132	128	172	32	¥1,900	5

PDF コーナー-45°

45°曲がり



コードNo.	型番	A	B	C	D	E	標準単価	梱包
68492	PDF-90-I	104	100	82	38	32	¥1,500	10
68502	PDF-120-I	132	128	93	38	32	¥1,900	5

PDT T型ジョイント

分岐用



コードNo.	型番	標準単価	梱包
68402	PDT-90-I	¥2,400	10
68412	PDT-120-I	¥3,400	5

PDJT 分岐継手カバー

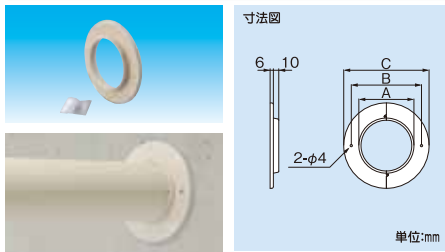
分岐継手用カバー



コードNo.	型番	標準単価	梱包
68552	PDJT-I	¥12,000	1

PWPウォールプレート

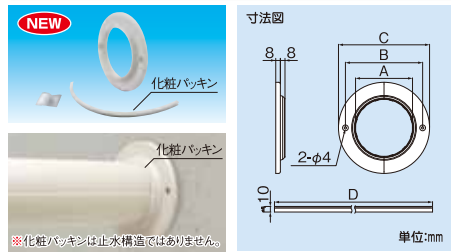
壁貫通部処理プレート



コードNo.	型番	A	B	C	標準単価	梱包
68442	PWP-90-I	102	130	158	¥800	30
68452	PWP-120-I	130	158	186	¥900	20

PWP-Nウォールプレート

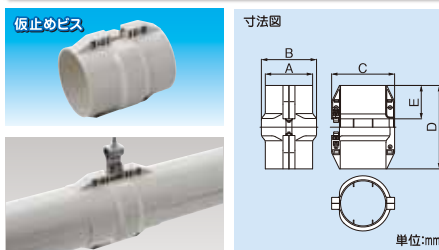
壁貫通部処理プレート



コードNo.	型番	A	B	C	D	標準単価	梱包
68522	PWP-90-N-I	98.6	133.6	157.6	309	¥ 850	30
68532	PWP-120-N-I	126.6	161.6	185.6	397	¥1,050	20

PDB 固定ジョイント

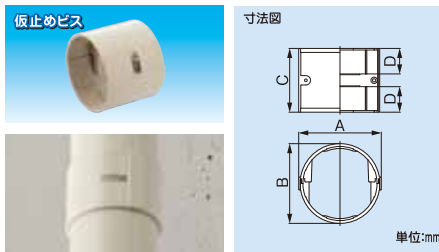
支持金具へのダクト取り付け用継手



コードNo.	型番	A	B	C	D	E	標準単価	梱包
68462	PDB-90-I	φ 96	112	128	170	68	¥2,300	10
68472	PDB-120-I	φ 124	140	156	170	68	¥2,400	5

PDJ ジョイント

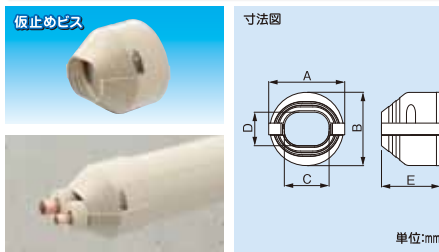
直線継手



コードNo.	型番	A	B	C	D	標準単価	梱包
68382	PDJ-90-I	104	100	80	32	¥1,200	20
68392	PDJ-120-I	132	128	80	32	¥1,300	10

PDC 端末カバー

機器接続部用



コードNo.	型番	A	B	C	D	E	標準単価	梱包
68422	PDC-90-I	104	100	61	46	80	¥1,400	20
68432	PDC-120-I	132	128	86	57	80	¥1,600	10

PDH 継手背面固定金具

支持金具への継手取り付け用金具



コードNo.	型番	A	標準単価	梱包
68512	PDH	PD- 90 82	¥420	100
		PD-120 96		

PDL 継手固定金具

支持金具への継手取り付け用金具



コードNo.	型番	標準単価	梱包
68480	PDL	¥250	200

施工手順 (抜粋)

1. 配管支持金具の設置

配管経路に沿って、表-1に示す支持ピッチでT字足などを設置します。(図1)

表-1 支持ピッチ

縦引き配管	1500mm
横引き配管	1000mm
天吊り配管	1000mm
A PD- 90	112mm
PD-120	128mm

※PDE+PDH+PWP使用時

◎配管支持金具の選定目安

壁面からの浮かし高さに応じて、表-2よりT字足を選定してください。

表-2 T字足選定表

配管バンド	T字足	PDH用 T字足		中心高さ浮かし高さ		スリーブ高さ C
		A	B	A	B	
呼び80A	60	50	106	60	64+壁厚W	
	80	60	126	80	84+壁厚W	
	100	80	146	100	104+壁厚W	
呼び100A	60	50	120	60	61+壁厚W	
	80	60	140	80	81+壁厚W	
	100	80	160	100	101+壁厚W	

※PDH…継手背面固定金具

2. 配管の設置

配管バンドで配管を固定しながら配置します。(図2)

※この時点では継手固定金具(PDL)/継手背面固定金具(PDH)はつけません。(「7.継手背面固定金具の取付け」参照)

3. ダクトの取付け

配管バンドにあったダクトを選定し(表-3)、配管バンドの支持ピッチにあった長さのダクト(必要に応じて金ノコなどでダクトを切断してください。表-4参照)を施工します。(図3)

表-3 ダクトサイズ選定表

配管バンドサイズ	ダクトサイズ
80A	PD- 90
100A	PD-120

※継手間のダクトの切断については、表-5を参照してください。

表-4 切断後のダクト長さ例(配管バンド使用時)

支持ピッチ P	ダクト長さ L
1000mm	配管バンド幅 W=25mm 955~975mm
1500mm	配管バンド幅 W=32mm 958~968mm
	1465~1475mm
	1458~1468mm

ダクトの長さ L = 支持ピッチ P - 配管バンド幅 W

表-5 切断後のダクト長さ例(継手使用時)

支持ピッチ P	ダクト長さ L	
	ダクトサイズ PD-90	ダクトサイズ PD-120
1000mm	874~884mm	840~850mm
1500mm	1374~1384mm	1340~1350mm

ダクトの長さ L (PD- 90) = 支持ピッチ P - 126~116
ダクトの長さ L (PD-120) = 支持ピッチ P - 160~150

表-6 コーナー仕上がり寸法

コーナー45°、コーナー90°を2個組み合わせた場合の仕上がり寸法

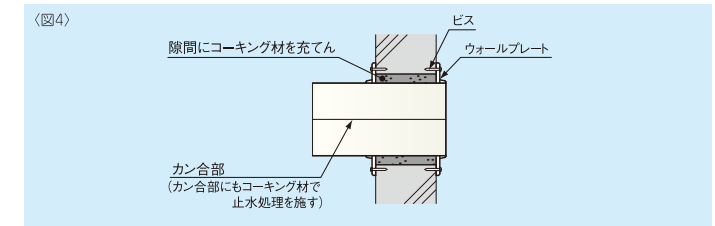
サイズ	コーナー45°(A寸法)	コーナー90°(B寸法)
90	86	180
120	93	213

※施工の際にはダクトの短尺を間に入れる必要があります。

4. スリーブの壁面取付け、止水処理およびウォールプレートの取付け

壁面貫通穴にスリーブ(ダクトを規程長に切断したもの)を貫通させ、コーキング材を隙間に充てんし、スリーブを壁面に固定すると同時に止水処理をします。このときスリーブのカン合部にもコーキング材で止水処理をしてください。

コーキング材が硬化する前に、両側の壁にウォールプレートをビス固定します。(図4)



5. 固定ジョイントの取付け

(1) 配管バンドに固定ジョイントを取り付けてください。(図5-1)

固定ジョイントはベースとカバーが仮固定できる構造になっています。

(2) 付属のビス*を締め込み、しっかりとダクトを固定してください。(図5-2)

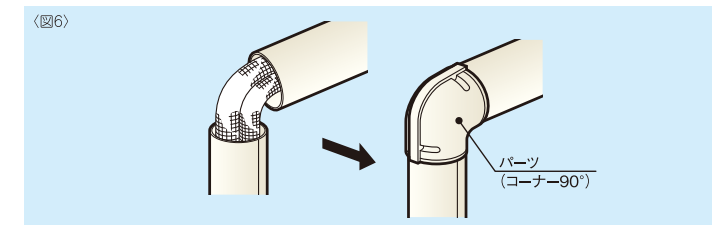
※付属ビス: M3.5×20(カバーに仮止め)
※付属ビスを締め込む際は、壁側から先に締め込んでください。反対側を締め込んだあとで、壁側を締め込みますと、ネジ山が潰れる可能性があります。

(3) 固定ジョイントの押さえ金具が配管バンドのボルト、ナットに当たらないよう、配管バンドの中心位置に合わせ取付けてください。(図5-3)

6. パーツの取付け

ダクトにパーツを取付けます。(図6)
付属のビス*を締め込み、しっかりとダクトを固定して下さい。

※付属ビス: M3.5×20(カバーに仮止め)



7. 継手背面固定金具の取付け

パーツとダクトの隙間に継手背面固定金具を差し込みます。継手背面固定金具が外れないよう、最後までしっかりと差し込んでください。その後、継手背面固定金具をあらかじめ設置しておいたT字足などに取付け、壁面に固定してください。(図7)

8. コーキング処理

スリムダクトPDシリーズは防水構造ではありません。接続部やカン合部には、必ずコーキング処理を施してください。特に、図8に示す位置のコーキング処理を怠りますと、屋内への雨水侵入の原因となりますのでご注意ください。(図8)